

2016年度 決算説明会

2017年4月27日

 大同特殊鋼株式会社

<目次>

2016年度決算

売上高・経常利益推移(16年度実績)

主要製品 16年度概況①

主要製品 16年度概況②

16年度経常利益の変化要因(前年度対比)

セグメント別売上高・営業利益推移

16年度主要セグメント別営業利益変化(前年度対比)

16年度 特別損益・当期純利益

2017年度見通し

主要市場の動向<自動車>

主要市場の動向<産業機械>

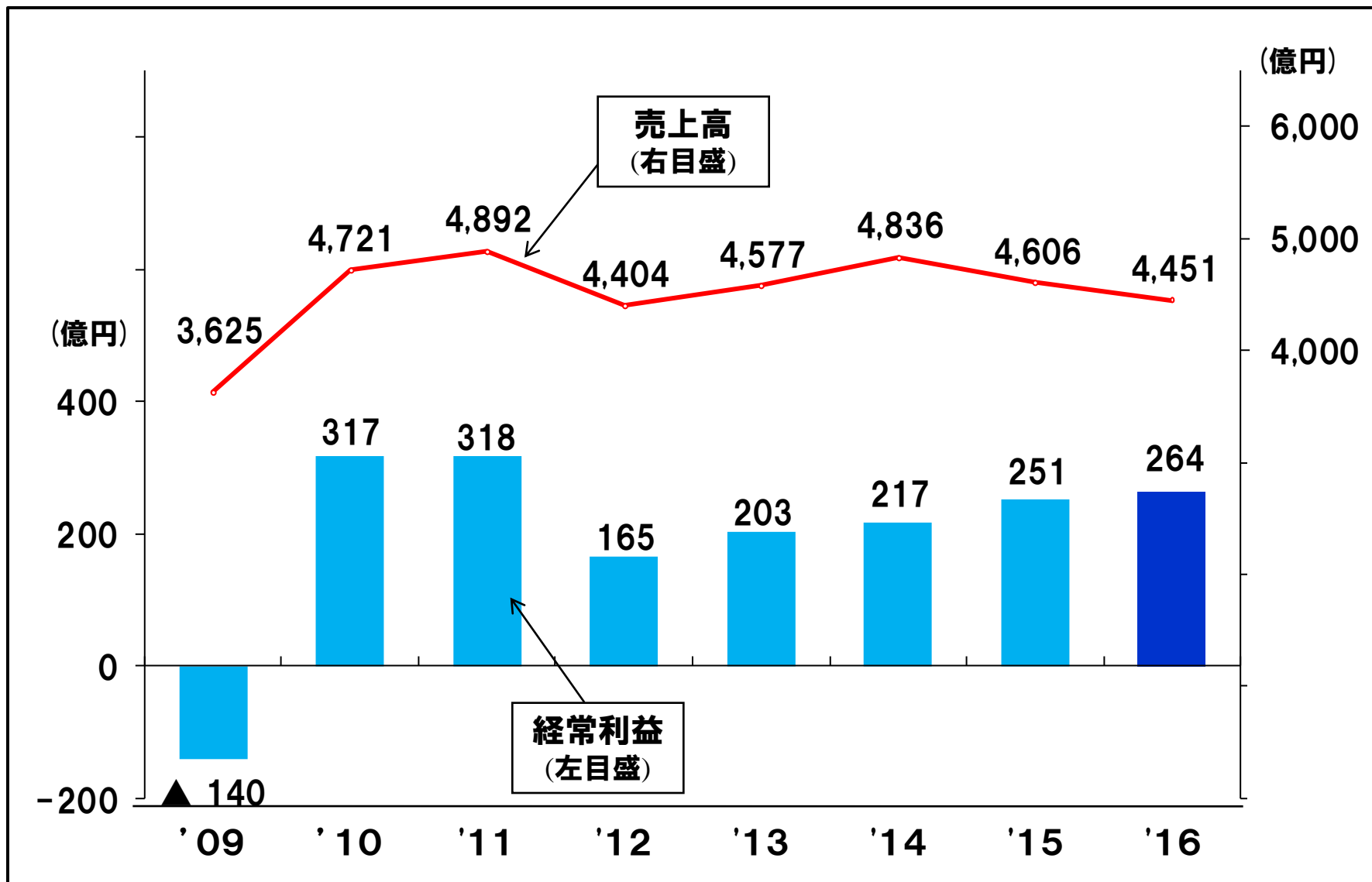
原料市況(鉄スクラップ・ニッケル)

燃料市況(原油)

p. [3]	17年度 利益計画の前提(市況)	[16]
[4]	17年度 連結業績見通し	[17]
[5]	17年度 連結業績見通し(半期)	[18]
[6]	17年度経常利益の変化要因(前年度対比)	[19]
[7]	セグメント別売上高・営業利益推移(前年度対比)	[20]
[8]	セグメント別売上高・営業利益推移(半期別)	[21]
[9]	17年度 特別損益・当期純利益見通し	[22]
[10]	総資産・有利子負債・D/Eレシオ	[23]
[11]	<u>重点課題</u>	[24~29]
[12]	設備投資計画	[30]
[13]	17年度 配当見通し	[31]
[14]	<u>Fact Book</u>	[32~36]
[15]		

2016年度決算

売上高・経常利益推移（16年度実績）

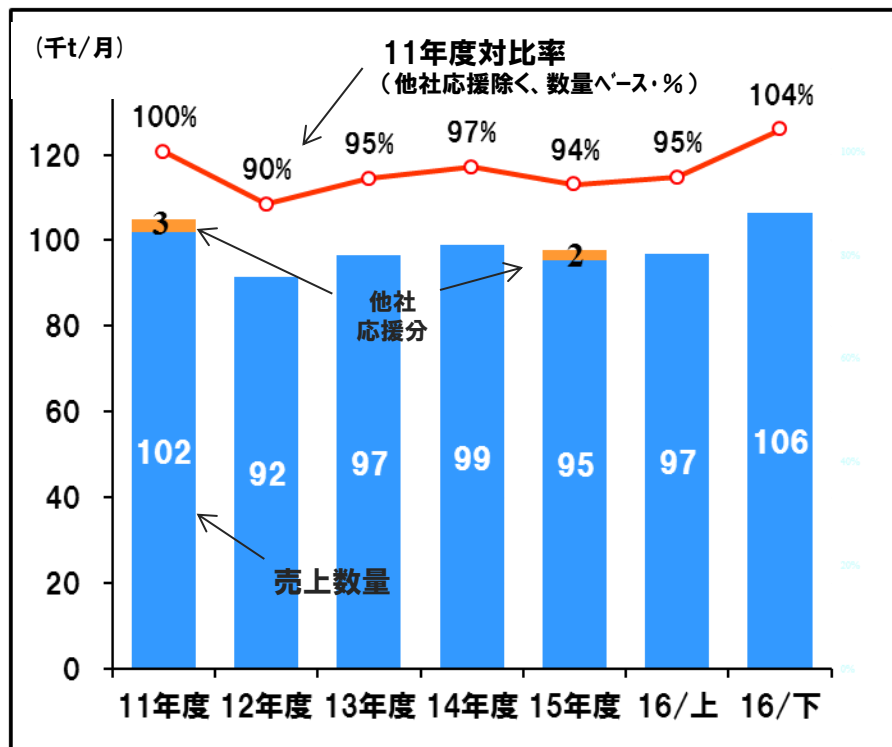


■ 主要製品 16年度概況①

特殊鋼鋼材

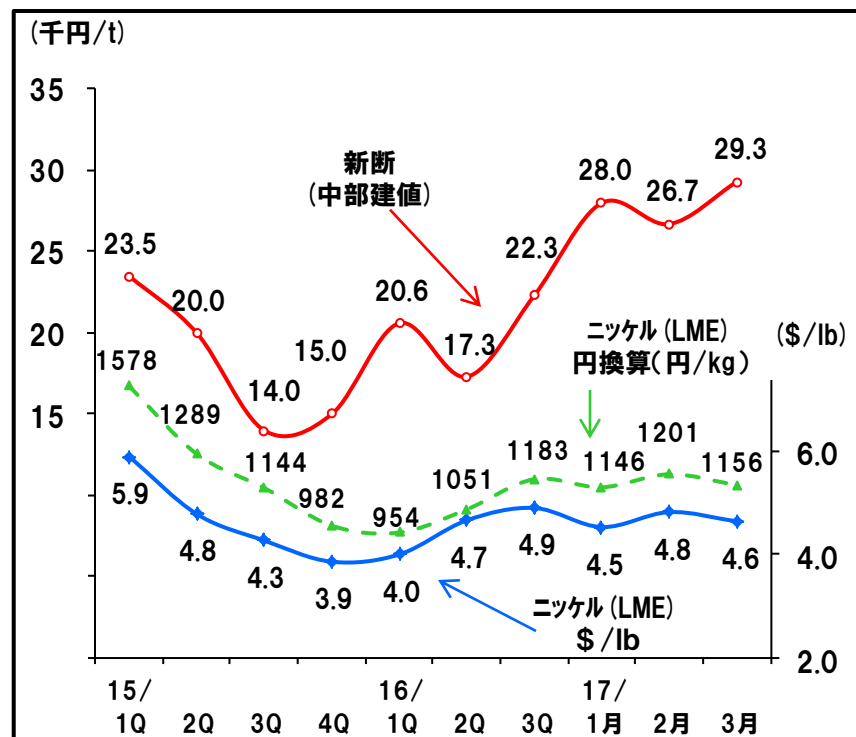
<需要環境>

特殊鋼鋼材売上数量(単体)



<原材料市況>

スクラップおよびニッケル価格推移



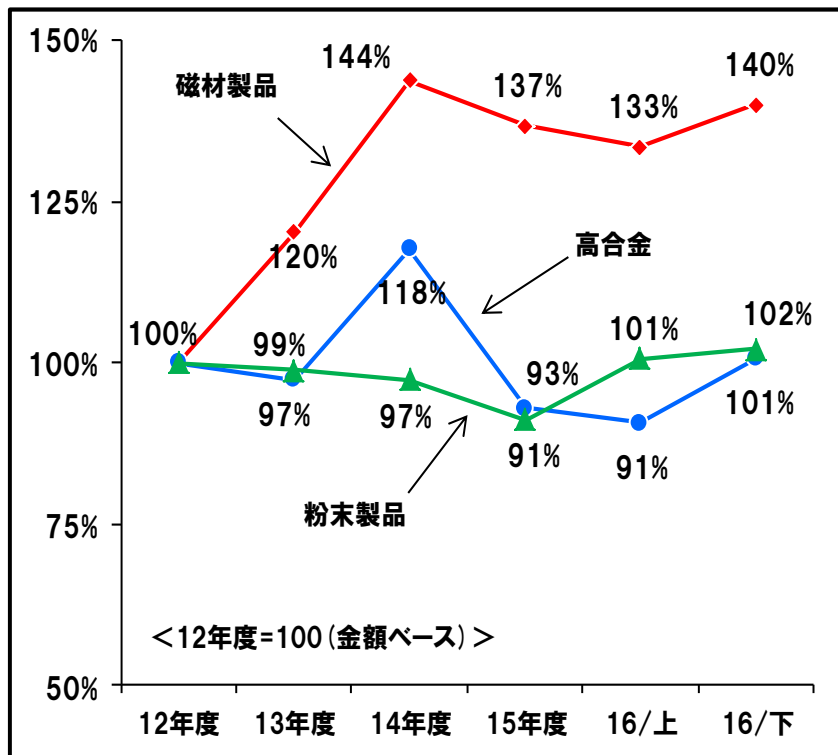
➢ 16下期は自動車生産好調、建機産機も回復基調で売上数量は大幅に増加

➢ スクラップ: 高炉原料値上がり契機に上昇
➢ ニッケル: 横ばい圏で推移

■ 主要製品 16年度概況②

機能材料・磁性材料

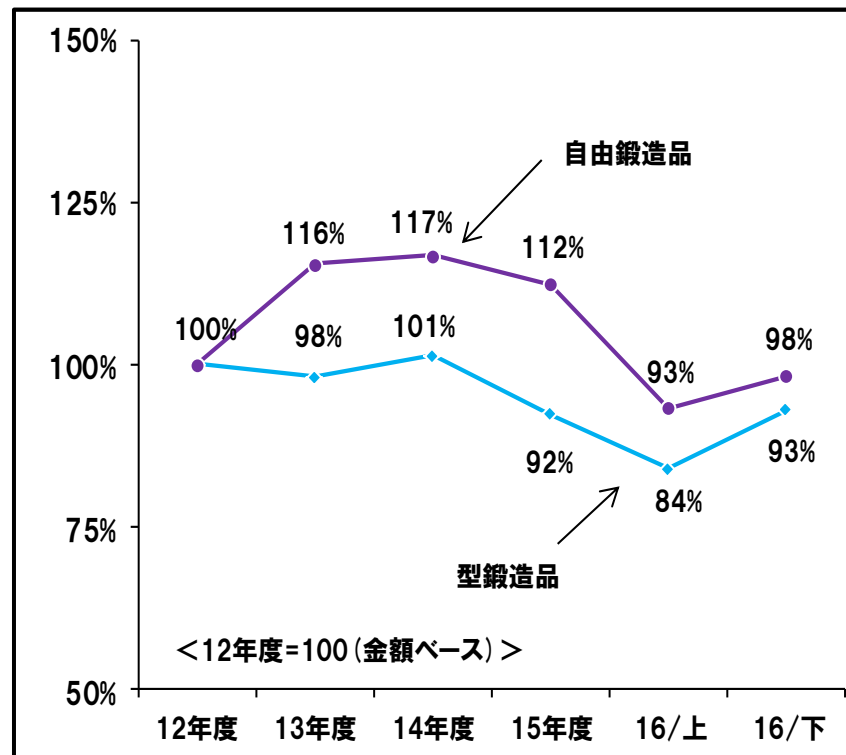
<高合金・磁材製品・粉末製品>



- 磁材製品：EPS向け等車載用途は順調な伸び
- 粉末製品：自動車部品向け等需要増
- 高合金：ターボ向け等数量増

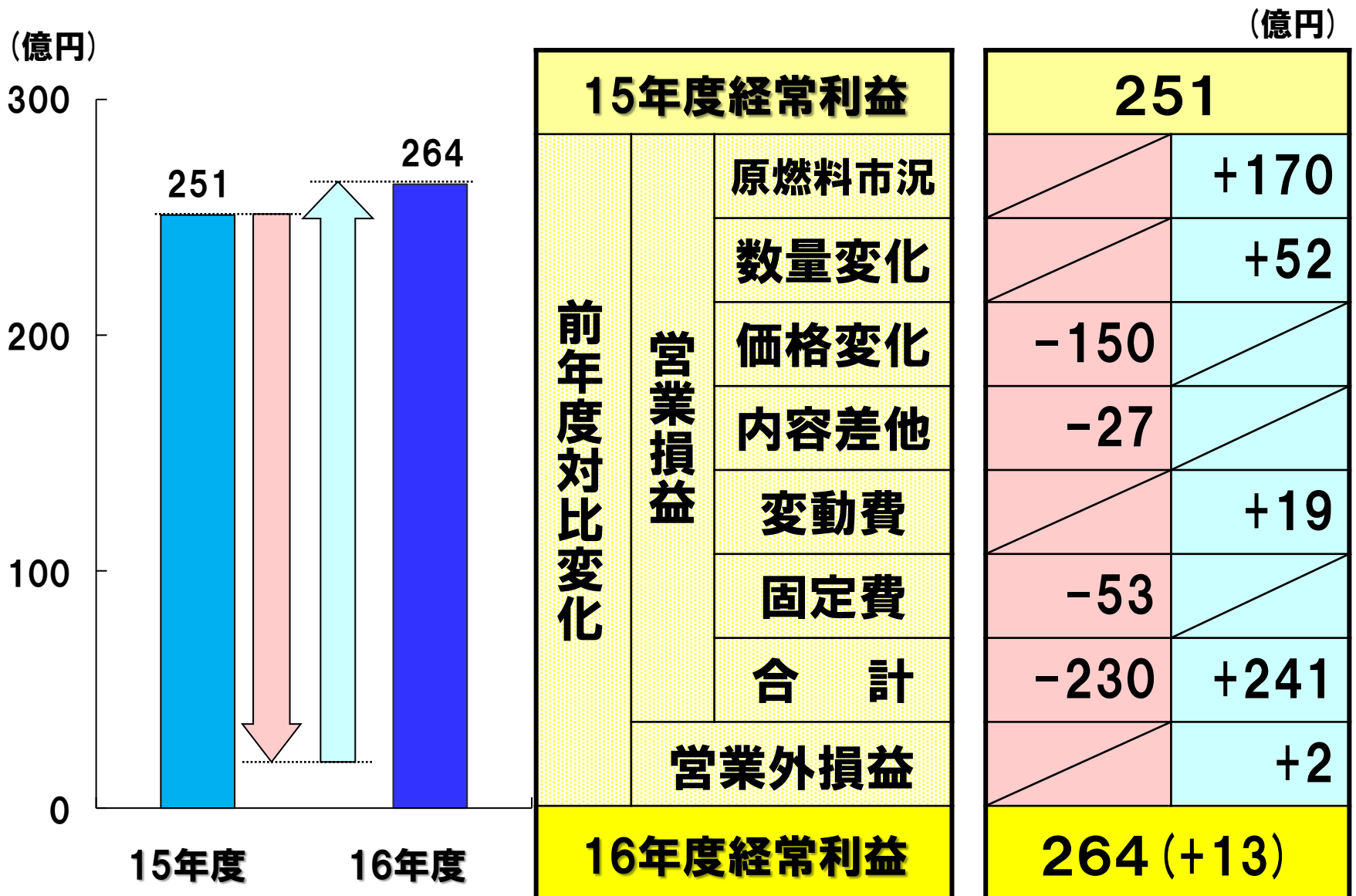
自動車部品・産業機械部品

<型鍛造品・自由鍛造品>



- 自由鍛造品：原油価格上昇でOIL & GAS等底打ちの兆し(本格回復にはまだ時間を要す)
- 型鍛造品：16下 自動車生産増

16年度経常利益の変化要因（前年度対比）



■ セグメント別売上高・営業利益推移

(億 円)

		15年度 実績 (A)	16年度 実績 (B)	前年度差 (B) - (A)
特 殊 鋼 鋼 材	売 上 高	1,705	1,646	-59
	営 業 利 益	75	58	-17
機 能 材 料 ・ 磁 性 材 料	売 上 高	1,553	1,485	-68
	営 業 利 益	123	174	51
自 動 車 部 品 ・ 産 業 機 械 部 品	売 上 高	997	975	-22
	営 業 利 益	13	▲ 5	-18
エ ン ジ ニ ア リ ン グ	売 上 高	261	239	-22
	営 業 利 益	21	12	-9
流 通 ・ サ ー ビ ス	売 上 高	90	106	16
	営 業 利 益	12	16	4
合 計	売 上 高	4,606	4,451	-155
	営 業 利 益	244	255	11

旧特殊鋼鋼材売上 数量(単体) 1,146 千t 1,219 千t 73 千t

※15年度数量は他社応援除く

16年度主要セグメント別営業利益変化（前年度対比）

(億円)

セグメント			特殊鋼 鋼材	機能材料 磁性材料	自動車部品 産業機械部品	エンジニア リング
15年度営業利益			75	123	13	21
前年度対比変化	営業損益	原燃料市況	+71	+85	+14	
		数量変化	+19	+33		
		価格変化	-79	-65	-6	
		内容差他	-24	+10	-8	-9
		変動費	+10	+11	-2	
		固定費	-14	-23	-16	
合計			-117	+139	-32	+14
16年度営業利益			58 (-17)	174 (+51)	▲5 (-18)	12 (-9)

16年度 特別損益・当期純利益

(億円)

16年度 経常利益	264
特別損益	10
法人税ほか	▲110
16年度 当期純利益 (※)	164

(※) 親会社株主に帰属する当期純利益

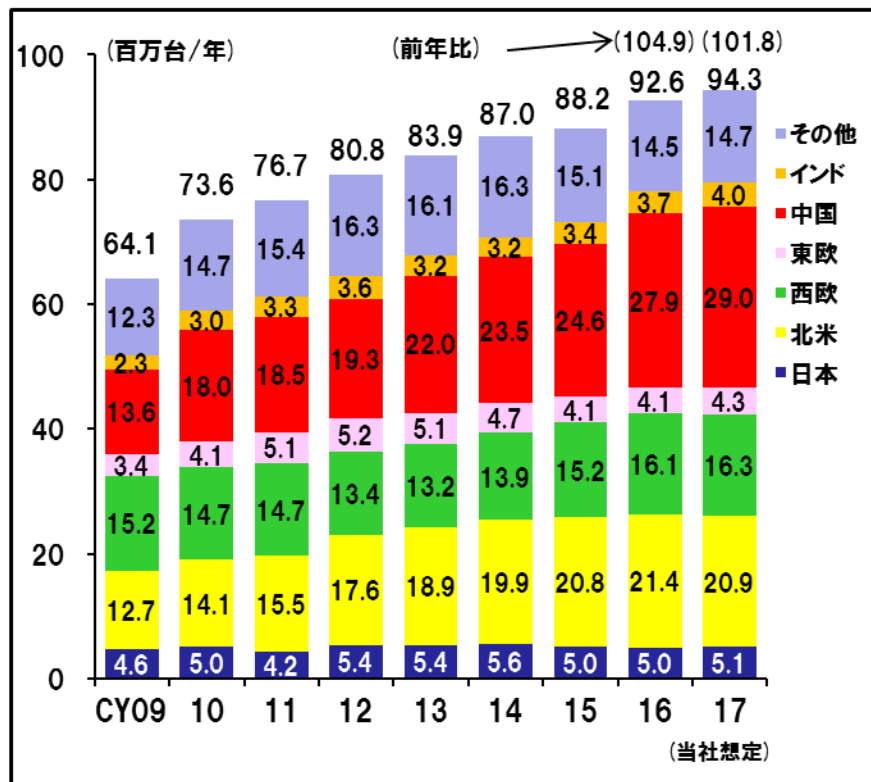
- 主な特別利益 退職給付信託返還益 25億円
- 主な特別損失 固定資産に係る減損損失 ▲20億円

2017年度見通し

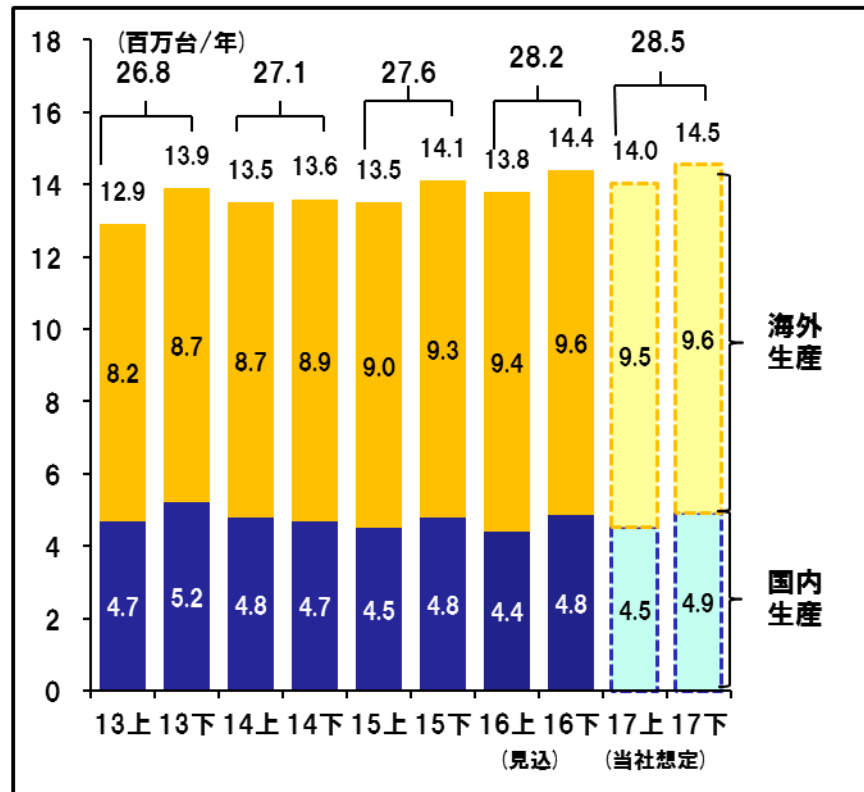
主要市場の動向<自動車>

自動車関連需要

<世界自動車需要予想>



<日系自動車生産見通し>



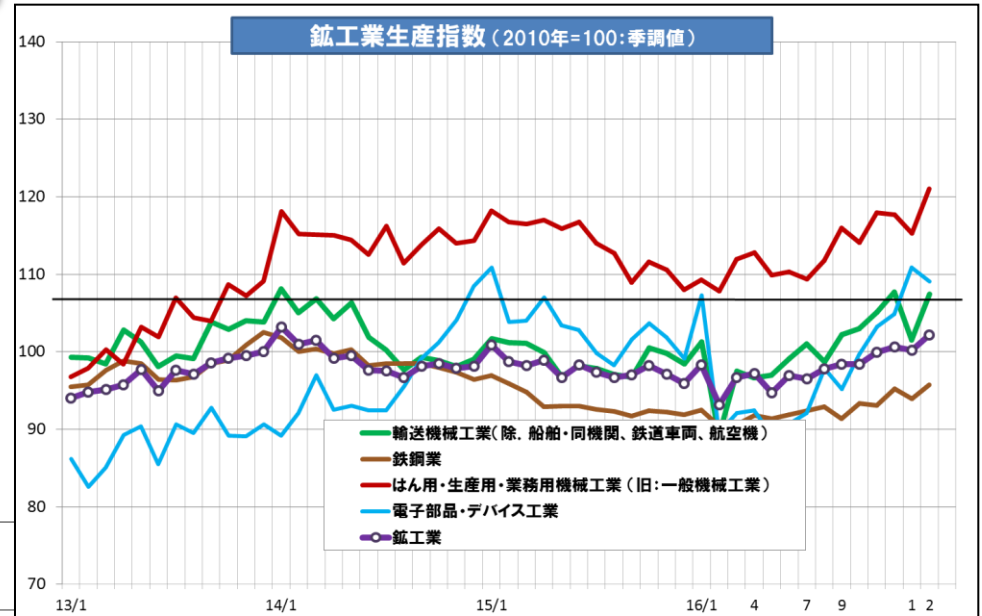
- ▶ 世界需要: 北米は減少、中国は伸び率落ちるも台数増で全需は微増見通し
- ▶ 日系生産: 全需見合いに16年度比微増の計画

主要市場の動向 <産業機械>

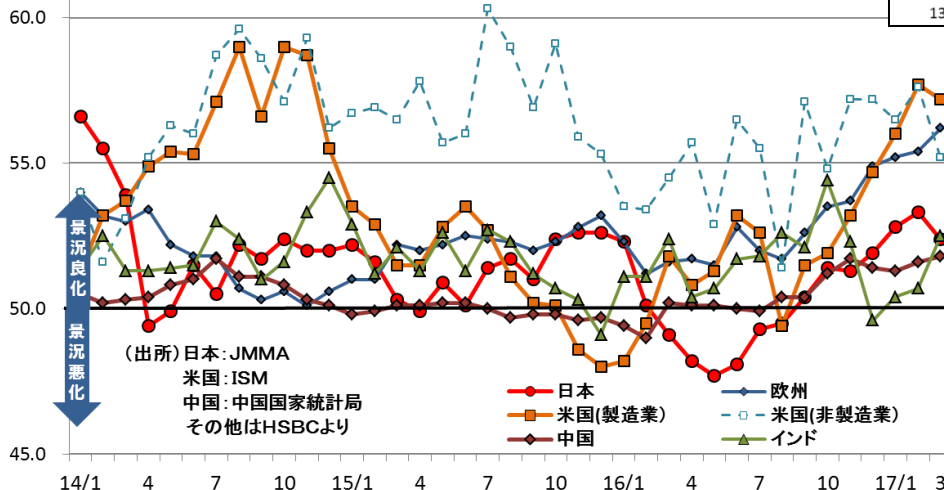
産業機械関連需要

【国内市場】

- ・生産は北米および中国の需要に牽引され、
輸送機器・機械を中心に増加
 - ・3D-NAND等への半導体関係の生産が伸び、
電子部品で大きな伸び
- 国内特殊鋼需要は自動車・半導体関係の
生産活発化で高生産が継続



主要国 PMI (購買担当者景況指数)

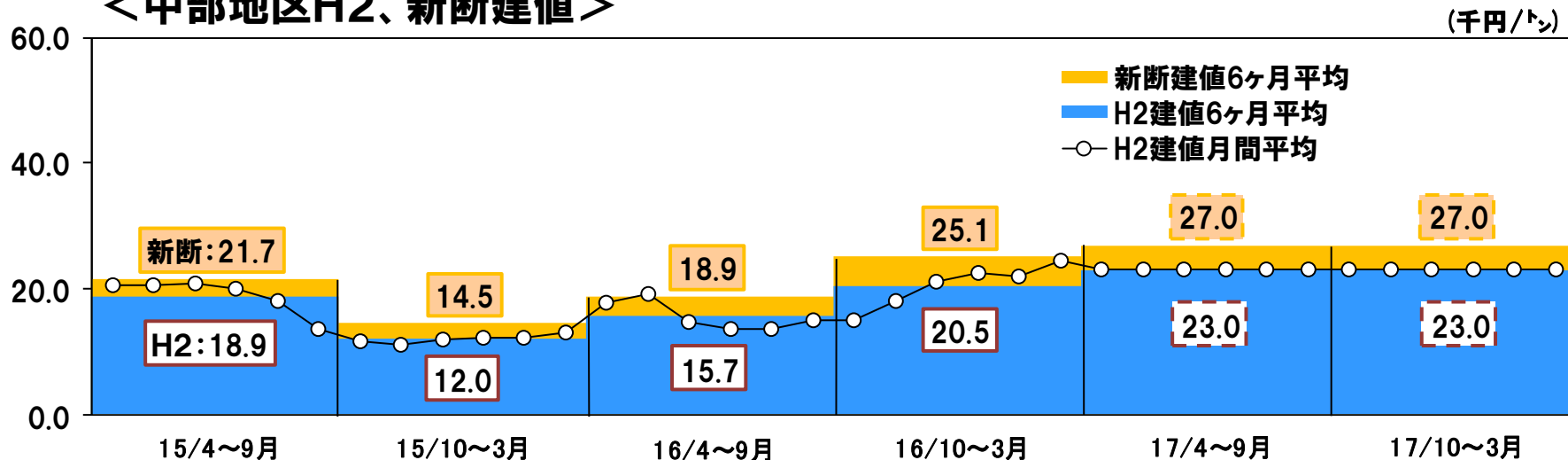


【海外市場】

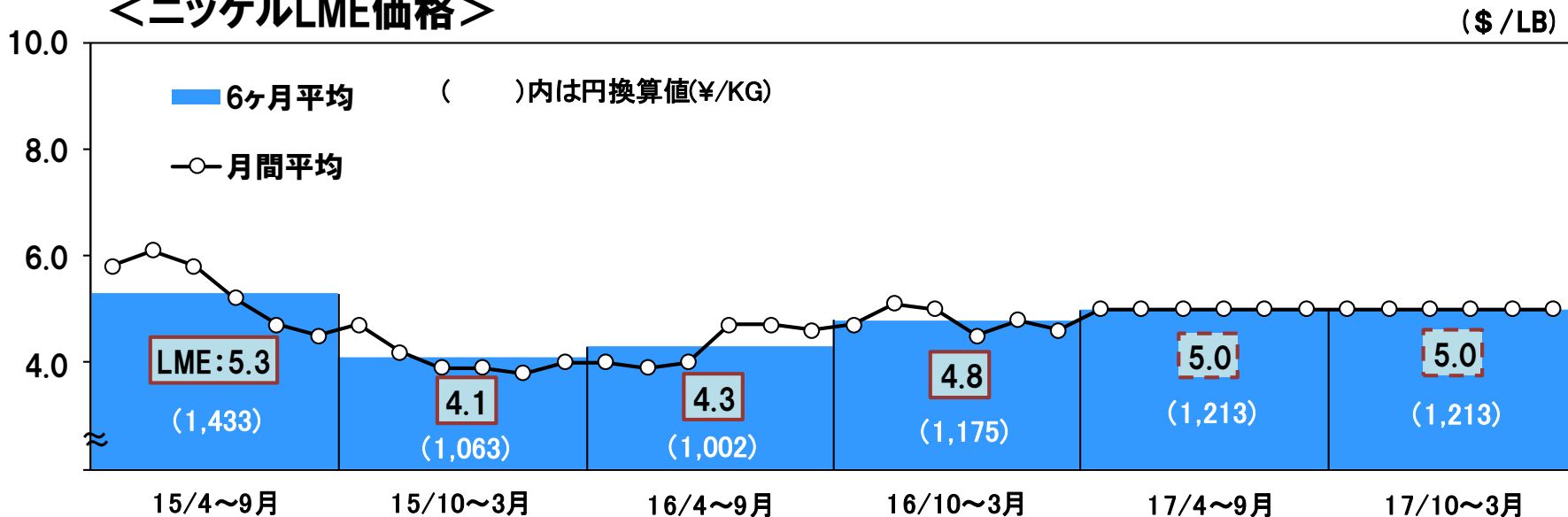
- ・米国は雇用・所得環境の改善が続き、足元の
経済環境は持続する見通し
ただし、自動車販売は減少の見込み
 - ・中国はインフラ投資・自動車需要の拡大が続く
見込み
- 輸出環境は足元の状況が続く見通し
(ただし為替・地政学リスク等は懸念点)

原料市況 (鉄スクラップ・ニッケル)

<中部地区H2、新断建値>

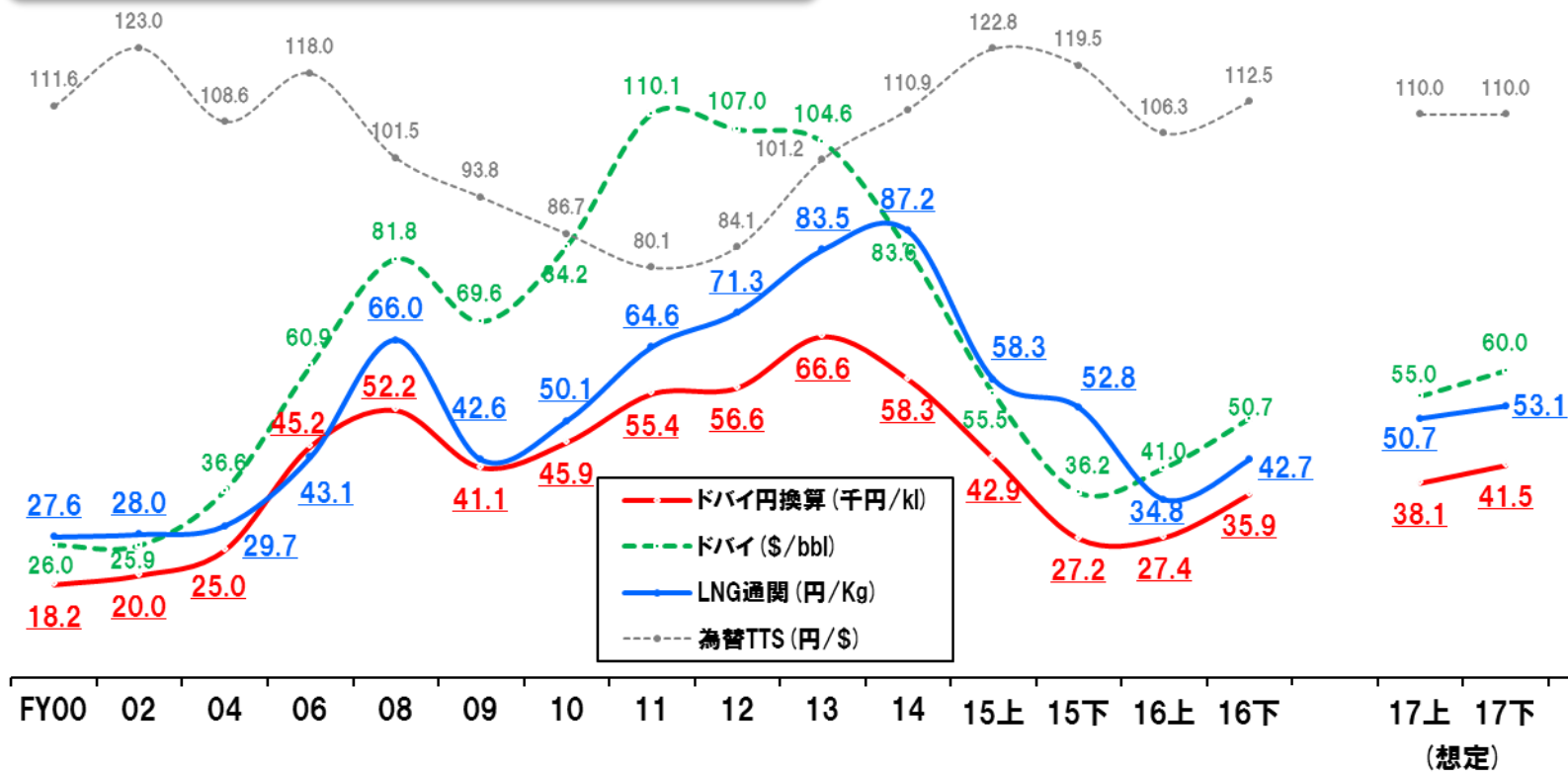


<ニッケルLME価格>



燃料市況 (原油)

円換算原油・LNG価格推移

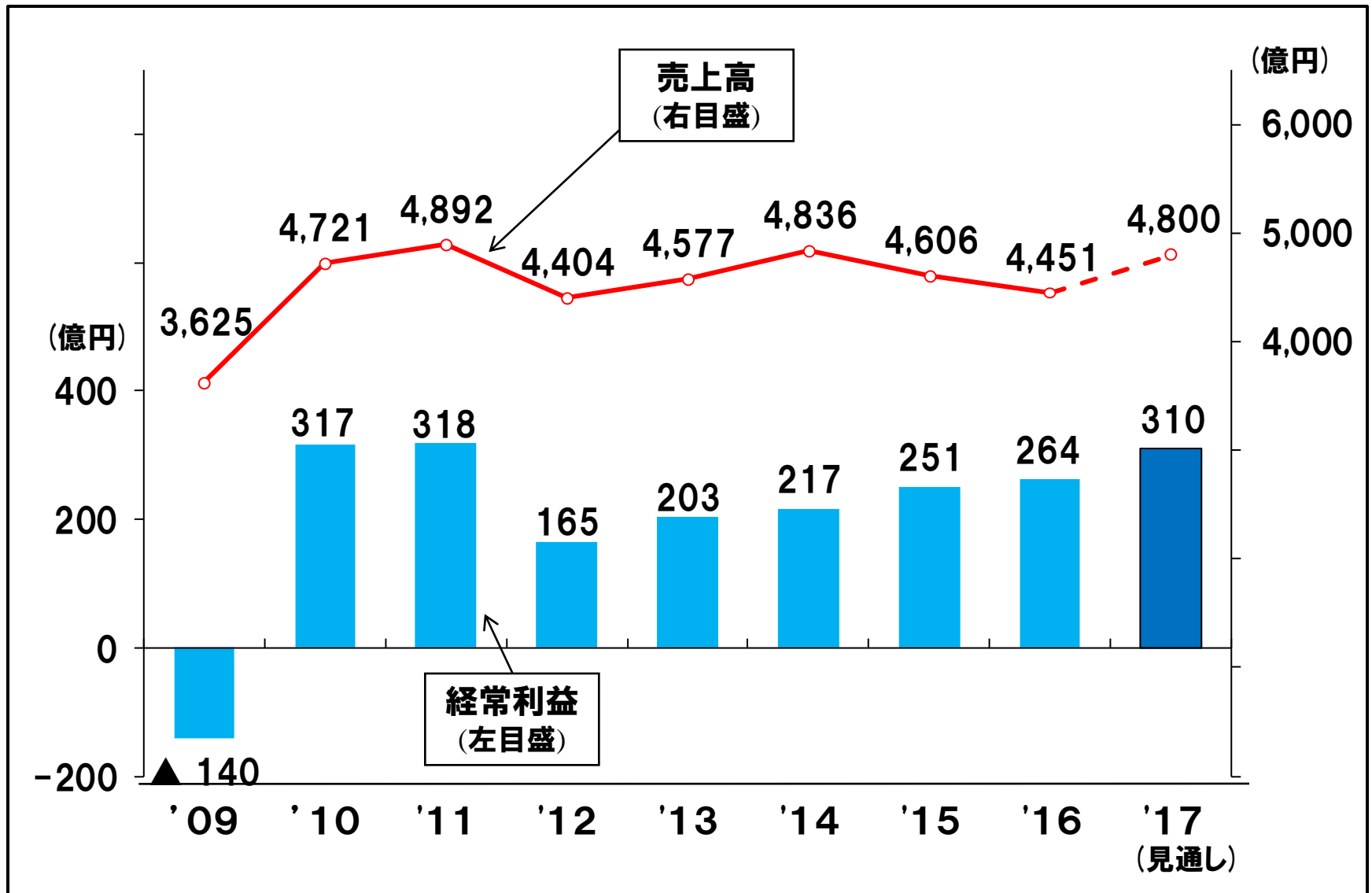


➤ 原油価格は底打ちし、足元緩やかな上昇傾向。

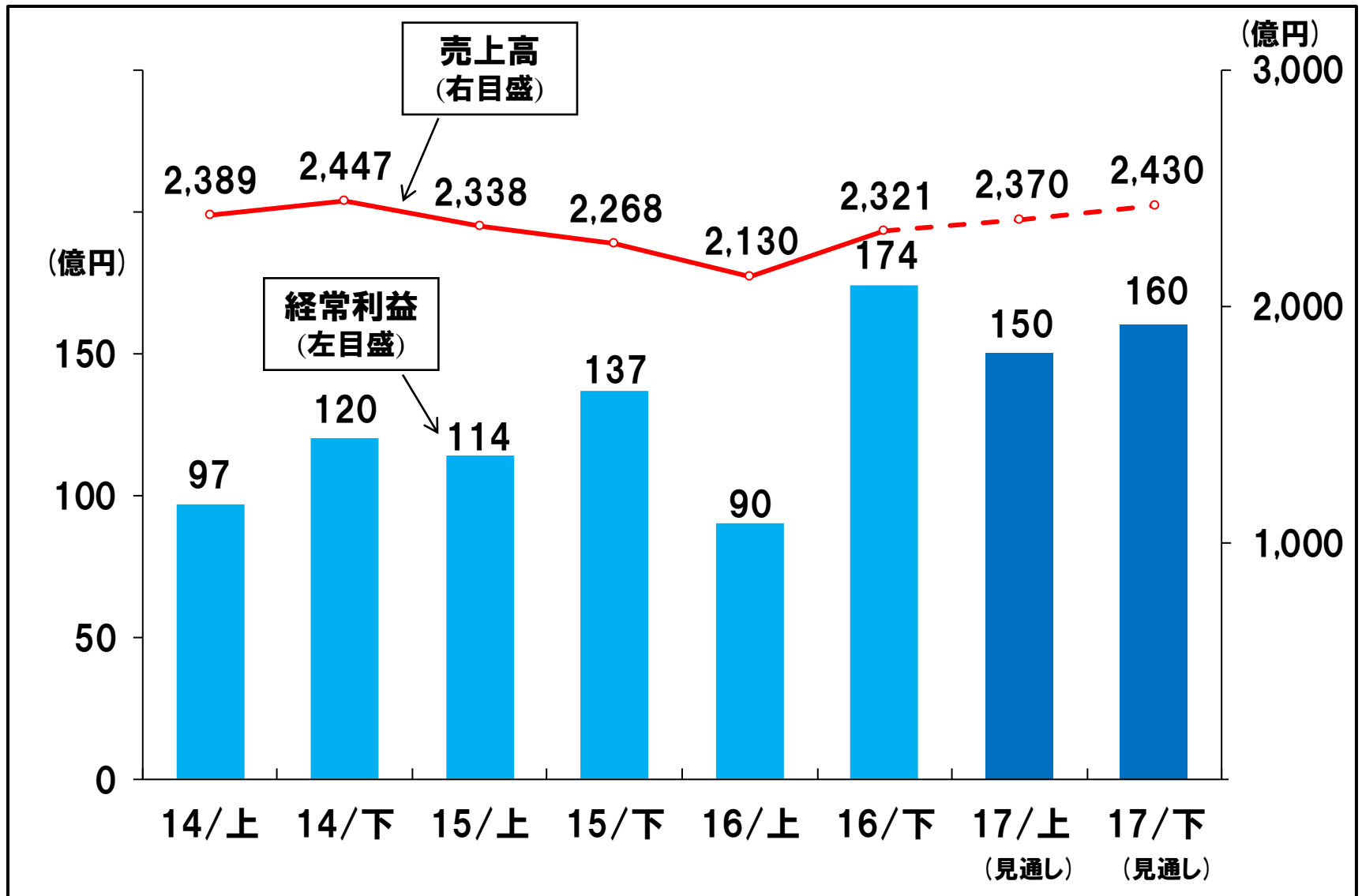
17年度 利益計画の前提 (市況)

	単位	16年度 実績	17年度 計画前提 (前年度比)
鉄スクラップ 上段:中部H2建値 下段:中部新断建値	千円/t	18.1	23.0 (+4.9)
		22.1	27.0 (+4.9)
ニッケル (LME)	\$/LB	4.6	5.0 (+0.4)
モリブデン (MD)	\$/LB	7.1	7.0 (-0.1)
原油 (ドバイ)	\$/B	47.2	57.5 (+10.3)
為替レート (TTM)	円/\$	108.4	110.0 (+1.6)

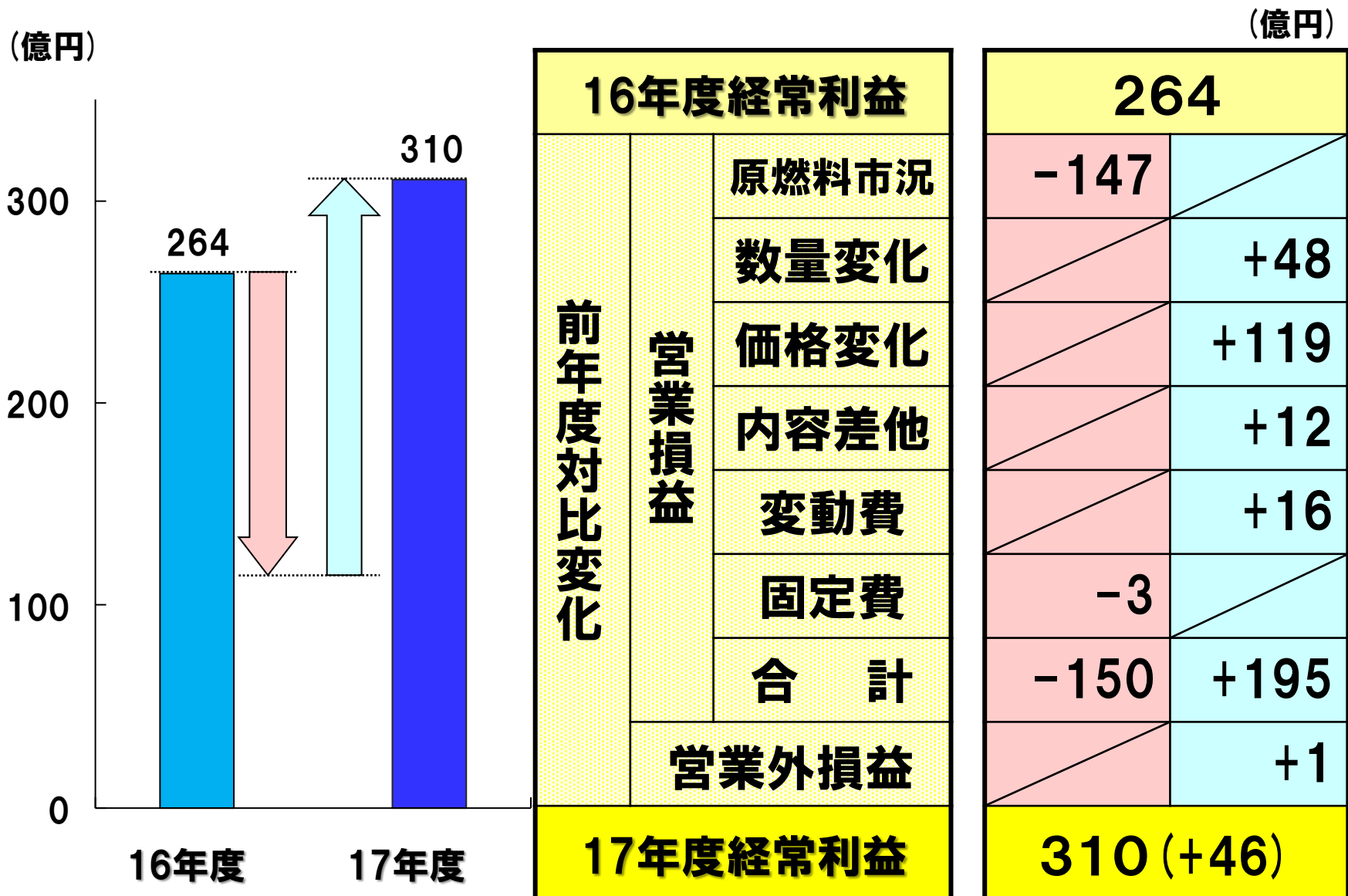
17年度 連結業績見通し



17年度 連結業績見通し(半期)



17年度経常利益の変化要因（前年度対比）



■ セグメント別売上高・営業利益推移（前年度対比）

（億円）

		16年度 実績 (A)	17年度 見通し (B)	前年度差 (B) - (A)
特 殊 鋼 鋼 材	売上高	1,646	1,750	104
	営業利益	58	68	10
機 能 材 料 ・ 磁 性 材 料	売上高	1,485	1,610	125
	営業利益	174	187	13
自 動 車 部 品 ・ 産 業 機 械 部 品	売上高	975	1,060	85
	営業利益	▲ 5	7	12
エ ン ジ ニ ア リ ン グ	売上高	239	230	-9
	営業利益	12	15	3
流 通 ・ サ ー ビ ス	売上高	106	150	44
	営業利益	16	23	7
合 計	売上高	4,451	4,800	349
	営業利益	255	300	45

旧特殊鋼鋼材売上

数量（単体）

1,219 千t

1,262 千t

43 千t

■ セグメント別売上高・営業利益推移（半期別）

（億円）

		17年度		
		4-9 見通し	10-3 見通し	通期 見通し
特殊鋼鋼材	売上高	870	880	1,750
	営業利益	37	31	68
機能材料・磁性材料	売上高	800	810	1,610
	営業利益	91	96	187
自動車部品・ 産業機械部品	売上高	520	540	1,060
	営業利益	0	7	7
エンジニアリング	売上高	105	125	230
	営業利益	6	9	15
流通・サービス	売上高	75	75	150
	営業利益	11	12	23
合計	売上高	2,370	2,430	4,800
	営業利益	145	155	300

旧特殊鋼鋼材売上 数量（単体） 635千t 627千t 1,262千t

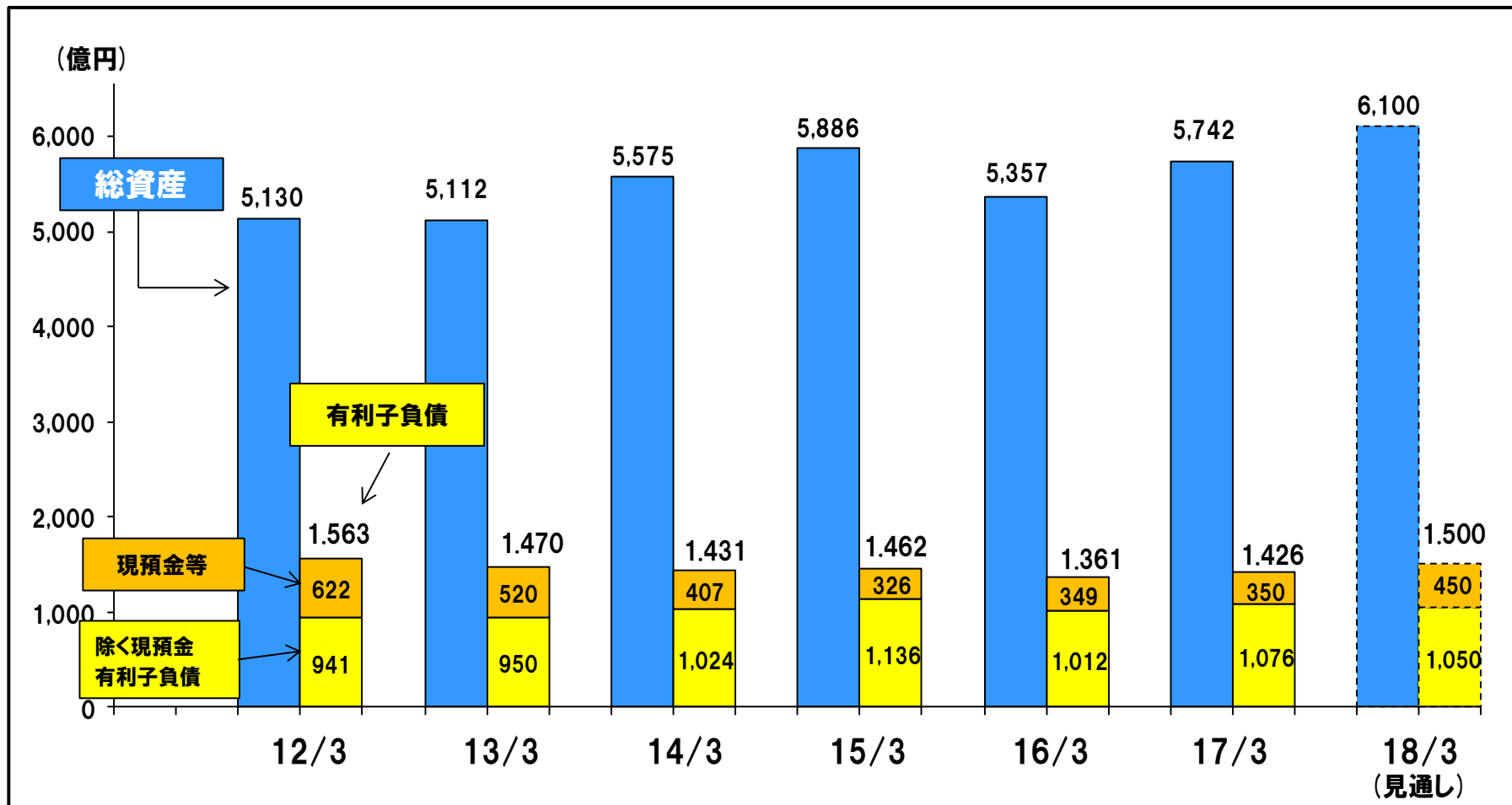
17年度 特別損益・当期純利益見通し

(億円)

17年度 経常利益	310
特別損益	—
法人税ほか	▲110
17年度 当期純利益^(※)	200

(※) 親会社株主に帰属する当期純利益

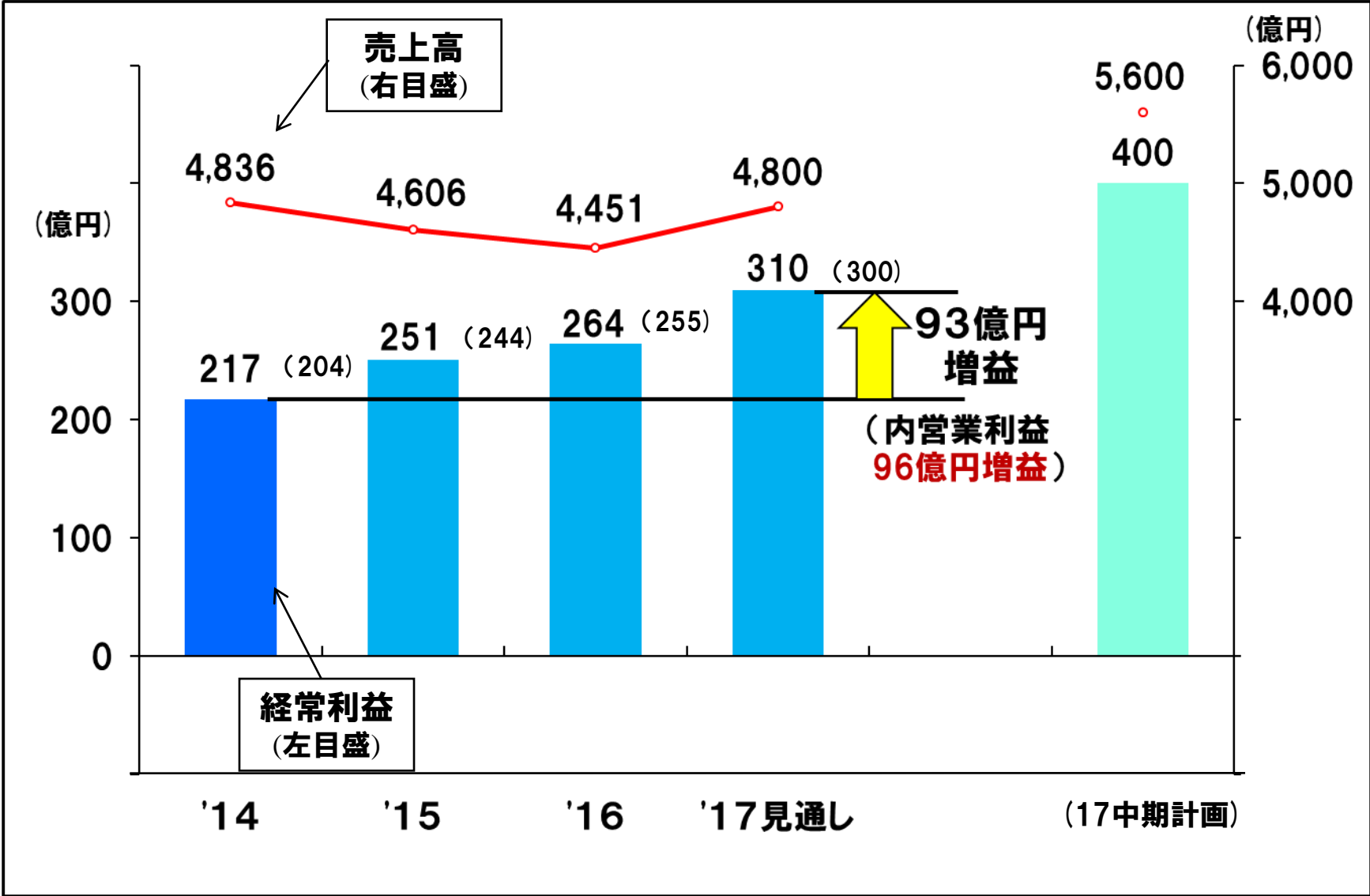
■ 総資産・有利子負債・D/Eレシオ



	12/3	13/3	14/3	15/3	16/3	17/3	18/3 (見通し)
ROA	6.3%	3.2%	3.8%	3.8%	4.5%	4.8%	5.2%
D/E	0.79	0.69	0.62	0.57	0.58	0.55	0.54

重点課題

17中期経営計画期間の売上高・経常利益推移



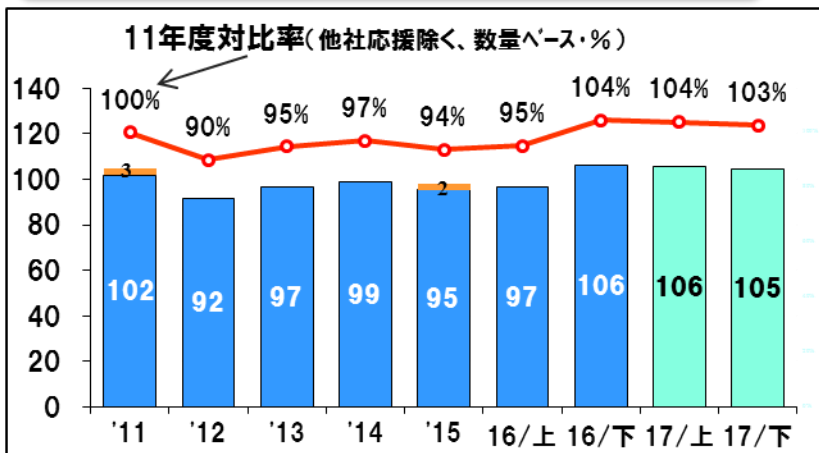
営業利益 14中期 [14年度] 対比17中期 [17年度見通し]

(億円)

	14中期 [14年度 実績]	17中期 [17年度 見通し]	前中期 差	
特殊鋼鋼材	32	68	+36	構造用鋼は150t炉効果もあり順調。 工具鋼はアジア地域の成長鈍化で伸びず。
機能材料・ 磁性材料	135	187	+52	SUS・高合金・粉末は自動車用途伸長。 磁石もEPSモーター向け等増加し伸長。
自動車部品・ 産業機械部品	10	7	-3	中期経営計画未達の最大の要因。 自由鍛造品は原油価格下落を受け需要低迷。 ターボは需要増加も立上コスト増加。
エンジニアリング	17	15	-2	アジア地域の成長鈍化で伸びず。
流通・サービス	10	23	+13	連結対象拡大等。
営業利益	204	300	+96	

構造用鋼

売上数量推移 (千t/月) (旧特殊鋼鋼材)



自動車中心に数量増

(16/下より11年度を
超える高生産)

知多工場

150t炉フル稼働で
対応

工具鋼

アジア新興国の経済成長鈍化で海外拡
販は想定より遅れ



知多工場初の
2次溶解炉設置
(高級プラスチック
金型用鋼製造)

⇒16年11月稼働開始

海外販売拠点は順次拡大

(タイ、マレーシア、シンガポール、台湾、中国、
ベトナム、インドネシア、インド、メキシコ、
フィリピン)

大市場(中国、北米)への展開が今後の
課題

ステンレス・高合金

星崎工場

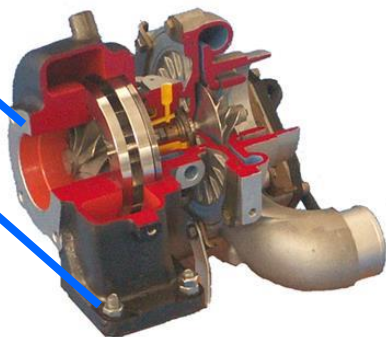
自動車業界向け
品質マネジメントシステム
の国際規格取得
(ISO/TS16949)



自動車(ガソリンターボ、センサ関連等)/
半導体製造装置向好調

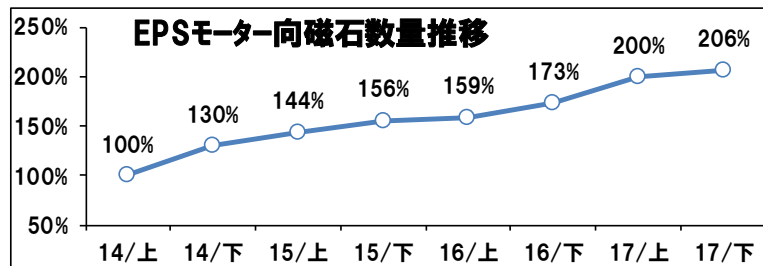
ガスケット

耐熱ボルト



磁石事業

自動車関連に集中、順調に成長
(売上高200億円レベルへ)



EPSモーター磁石



HV駆動用モーター磁石



PLP磁石

粉末

自動車部品の需要に支えられ堅調
3Dプリンタ,リアクトル等成長分野へ開発集中

自由鍛造品

原油価格低下を受けオイル&ガス等
需要低迷



渋川工場
世界最大級の真空
誘導炉(25tVIM)
⇒16年6月稼働開始

米プラット・アンド・ホイットニー社の製造
認定取得(ニッケル合金製鍛鋼品シャフト)

(P&W社の新規メーカー認定は50年超振り)

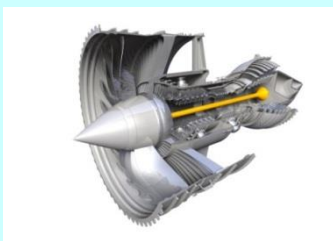
【採用予定機種】

エアバス社 A320neo

三菱航空機社 MRJ

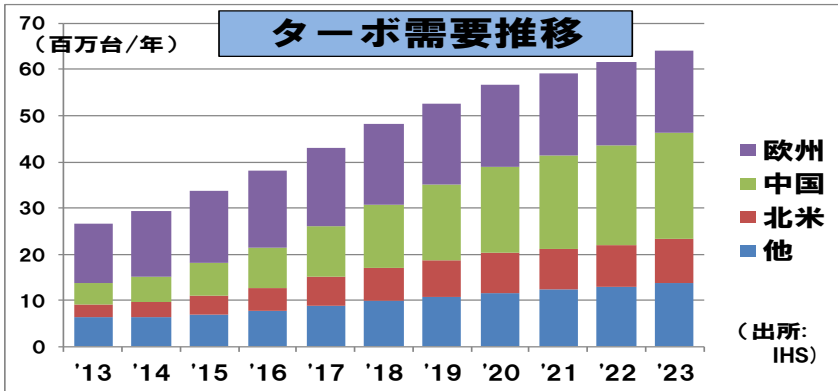
ボンバルディア社 Cシリーズ

エンブラエル社 E-Jetシリーズ etc



ターボ部品事業

ガソリンターボ増加でタービンハウジング
需要増も歩留コストに課題



タービンハウジング第2工場建設
(18年1月稼働予定)

型鍛造品

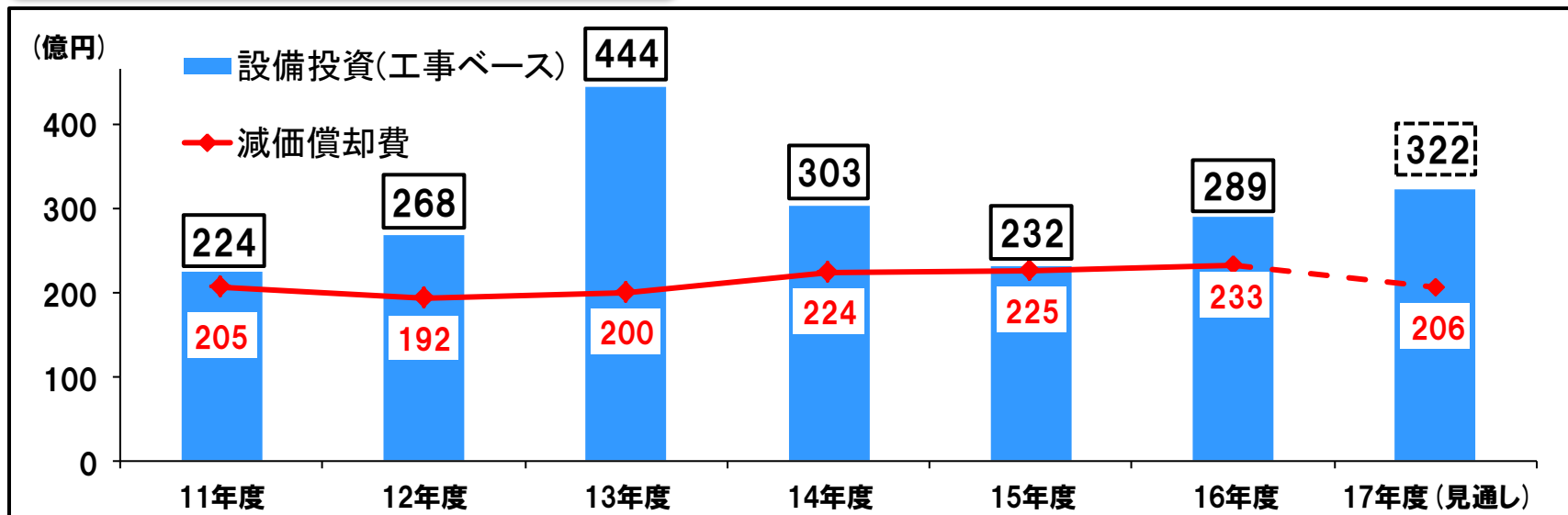
Daido Steel (Thailand)

高速横打鍛造機設置
開所式を開催 (17/3)

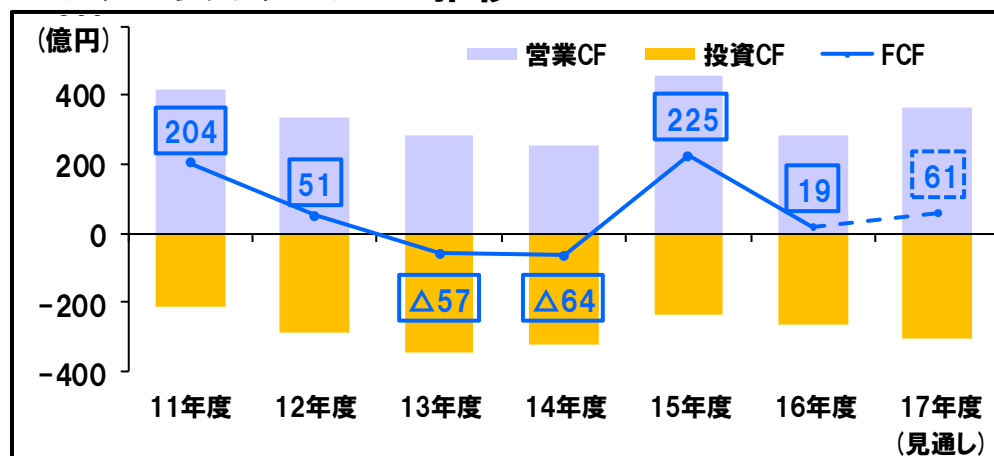


設備投資計画

設備投資・減価償却費推移



<フリーキャッシュフロー推移>



戦略事業への設備投資を継続

主な投資案件

<次世代成長事業の拡大>

- ・ターボ部品関連
- ・エンジンバルブ関連

<エネルギーコスト改善>

- ・電炉取鍋用酸素バーナー設置

17年度 配当見通し

	16年度		17年度	
	中間期	通 期	中間期	通 期
経常利益 (億円)	90	264	150	310
当期純利益 (億円)	54	164	100	200
配当 (円/株)	4.0	10.0	5.0	10.0
配当性向 (%)	31.5	25.9	21.3	21.3

[株主還元のお考え方]

連結配当性向 20～25% を目安とした配当で還元

[記念配当]

16年度 1株2円の創業100周年記念配当を実施予定

Fact Book

Fact Book 業績のハイライト

連結

(百万円)

	12/3	13/3	14/3	15/3	16/3	17/3	12/9	13/9	14/9	15/9	16/9
売上高	489,154	440,428	457,731	483,633	460,577	445,122	233,724	222,123	238,917	233,832	213,010
営業利益	31,533	15,425	18,977	20,408	24,432	25,513	9,604	10,562	8,664	10,757	9,643
経常利益	31,762	16,475	20,287	21,729	25,108	26,373	9,304	11,033	9,670	11,431	9,023
当期純利益	22,717	10,983	12,616	10,886	6,746	16,386	5,507	6,771	4,116	2,037	5,363
研究開発費	4,360	4,560	5,160	5,300	5,766	6,206	2,065	2,449	2,671	2,716	3,158
設備投資額(計画)	39,700	25,400	26,400	20,600	28,300	32,800	10,200	10,700	10,900	16,100	15,800
設備投資額(工事)	22,400	26,800	44,400	30,300	23,200	28,900	-	-	-	-	-
減価償却費	20,463	19,229	20,052	22,436	22,454	23,275	9,390	9,352	10,650	11,039	11,087
金融収支	▲744	▲362	28	719	949	904	▲268	▲136	396	541	422
総資産	512,968	511,159	557,522	588,590	535,675	574,169	500,213	548,455	568,193	567,439	523,304
自己資本	198,653	211,921	232,153	256,022	232,832	259,851	196,338	225,031	237,892	250,255	231,600
有利子負債	156,336	146,999	143,085	146,208	136,114	142,599	149,129	152,141	146,470	146,461	133,172
従業員数(人)	10,365	10,447	10,709	10,855	11,036	11,498	10,587	10,827	10,927	11,126	11,574
ROA(%)	6.3	3.2	3.8	3.8	4.5	4.8	3.7	4.2	3.4	4.0	3.4
ROE(%)	12.1	5.4	5.7	4.5	2.8	6.7	5.6	6.2	3.5	1.6	4.6
連結子会社数	33	32	33	34	36	34	32	33	33	35	35
(持分法適用会社外数)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)
連単倍率(倍)											
売上高	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.7					
経常利益	1.7	1.8	1.9	1.8	1.6	1.5					
当期利益	1.3	1.7	1.6	2.5	1.2	1.1					

* 減価償却費は長期前払費用含まず。当期純利益は15年度以降、親会社株主に帰属する当期純利益

Fact Book セグメント別売上高・営業利益

連結

<新セグメント(12年4月～)>

(億円)

		12/3	13/3	14/3	15/3	16/3	17/3
特殊鋼鋼材	売上高	1,950	1,694	1,841	1,891	1,705	1,646
	営業利益	99	35	17	32	75	58
機能材料・磁性材料	売上高	1,646	1,368	1,435	1,618	1,553	1,485
	営業利益	137	66	111	135	123	174
自動車部品・ 産業機械部品	売上高	942	933	970	994	997	975
	営業利益	49	34	38	10	13	▲ 5
エンジニアリング	売上高	258	320	241	229	261	239
	営業利益	18	8	11	17	21	12
流通・サービス	売上高	96	89	90	104	90	106
	営業利益	12	11	13	10	12	16
合計	売上高	4,892	4,404	4,577	4,836	4,606	4,451
	営業利益	315	154	190	204	244	255

(億円)

		11/4-9	11/10-3	12/4-9	12/10-3	13/4-9	13/10-3	14/4-9	14/10-3	15/4-9	15/10-3	16/4-9	16/10-3
特殊鋼鋼材	売上高	962	988	902	792	887	954	951	940	859	846	787	859
	営業利益	37	62	24	11	23	▲ 6	6	26	21	54	26	32
機能材料・磁性材料	売上高	829	817	721	647	705	730	787	831	807	746	711	774
	営業利益	74	63	41	25	54	57	67	68	63	60	75	99
自動車部品・ 産業機械部品	売上高	463	479	475	458	471	499	492	502	494	503	467	508
	営業利益	20	29	18	16	23	15	4	6	8	5	▲ 16	11
エンジニアリング	売上高	109	149	193	127	111	130	107	122	132	129	115	124
	営業利益	8	10	6	2	▲ 1	12	3	14	10	11	3	9
流通・サービス	売上高	50	46	46	43	47	43	52	52	46	44	50	56
	営業利益	7	5	7	4	7	6	7	3	6	6	8	8
合計	売上高	2,413	2,479	2,337	2,067	2,221	2,356	2,389	2,447	2,338	2,268	2,130	2,321
	営業利益	146	169	96	58	106	84	87	117	108	136	96	159

Fact Book 連結会社一覧①

セグメント	会社名	事業の内容
特殊鋼鋼材	DAIDO PDM(THAILAND)Co.,LTD.	金型製品の熱処理、加工、販売と金型素材の販売（在タイ）
	天文大同特殊鋼股?有限公司	金型製品の熱処理、加工、販売と金型素材の販売（在台湾）
	大同D Mソリューション(株)	工具鋼他特殊鋼鋼材の販売、金型・金型部品の製造・販売及び金属熱処理
	DAIDO AMISTAR(M) SDN.BHD.	金型製品の熱処理、加工、販売と金型素材の販売（在マレーシア）
	DAIDO DMS SINGAPORE PTE. LTD	金型製品の加工、販売と金型素材の販売（在シンガポール）
	大同資材サービス(株)	生産用資材等の販売
	大同エコマット(株)	製鋼用副資材の開発、製造、販売、製鋼の廃棄物・副産物の再資源化
	大同テクニカ(株)	鋼材等の疵取、整備、加工等の作業
	理研製鋼(株)	* 特殊鋼二次製品（軸受鋼）、切削工具、及び工作・産業機械の製造・販売
	東北特殊鋼(株)	* 各種高級特殊鋼・普通鋼の製作加工及び販売、並びに金属熱処理
	丸太運輸(株)	* 運輸業、倉庫業、場内作諸作業の請負業及び土木建築請負業等
	桜井興産(株)	* 金属製品の熱処理の請負
	泉電気工業(株)	* 電気工事の設計施工および自動制御盤等の設計製作
	川一産業(株)	* 運輸及び倉庫業
機能材料・磁性材料	日本精線(株)	ステンレス鋼線、金属繊維等の製造、販売
	THAI SEISEN CO., LTD.	ステンレス鋼線の製造・販売
	(株)ガイドー電子	磁性材料及び電子機器部品の製造、加工及び販売
	大同電工(蘇州)有限公司	磁性材料及び電子機器部品の製造、加工及び販売（在中国）
	Daido Electronics(Thailand) Co.,Ltd.	磁性材料及び電子機器部品の製造、加工及び販売（在タイ）
	下村特殊精工(株)	特殊鋼及びその他金属の二次加工製品の製造・販売
	日星精工(株)	ネジ、ボルト及び自動車用冷鍛部品の製造、販売

(注)* 持分法適用会社

Fact Book 連結会社一覧②

セグメント	会社名	事業の内容
自動車部品・ 産業機械部品	(株)大同キャスティングス	鋳造品、特殊鋼管材の製造および販売
	フジオーゼックス(株)	エンジンバルブ等の製造・販売
	富士気門(広東)有限公司	エンジンバルブ等の製造・販売(在中国)
	日本鍛工(株)	型鍛造品の製造、販売
	東洋産業(株)	リングロール製品の製造、販売
	大同スターテクノ(株)	鍛鋼品の疵取、整備、機械加工等の作業
	大同精密工業(株)	圧縮機部品、ターボ部品、カップリング等の製造および販売
	OHIO STAR FORGE CO.	精密鍛造品の製造、販売(在米国)
エンジニアリング	大同マシナリー(株)	工作諸機械、各種機械の製造および販売、機械設備の保守、点検、修理
	大同環境エンジニアリング(株)	灰溶融炉設備、下水汚泥処理設備の運転・保守業務請負
	大同プラント工業(株)	工業炉の設計、製作および販売、工業炉の保守、点検、修理
流通・サービス	大同興業(株)	特殊鋼鋼材、各種機械、製鋼用原料資材専門商社
	(株)大同ライフサービス	不動産の売買、分譲、福利厚生施設管理、保険代理店業務、印刷業
	大同特殊鋼(上海)有限公司	大同グループ製品の輸出入業務、グループの対中窓口(在中国)
	木曾駒高原観光開発(株)	ゴルフ場業、別荘地管理及び簡易水道事業
	(株)大同分析リサーチ	鉄鋼、鋳物、セラミックス等の分析、調査、コンサルタント
	(株)スターインフォテック	情報システムの企画、設計、開発、保守運用、ソフトウェア開発・販売
	(株)ライフサポート	清掃、警備、給食、設備管理、緑化管理、派遣業
	Daido Steel(America)Inc.	大同グループ製品の輸出入業務、グループの対米窓口(在米国)



大同特殊鋼株式会社

(注記)

本資料に記述されております業績見通し等の数値につきましては、現状で判断しうる一定の前提に基づいております。

今後発生する状況の変化によっては異なる業績結果となることも予想されますので、投資等の判断材料として全面的に依拠されることは差し控えて頂きますようお願いいたします。

また今後予告なしに予想数字が変更されることがあります。本資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、各自の判断と責任において使用されるものであり、本資料にある情報の使用による結果について、弊社は何らの責任を負うものではありませんのでご了承ください。